

学会発表（国内）

マイクロポリープの有無は ART 成績に影響を及ぼすか

林 綾乃, 泉 陽子, 中塚 麻里子, 清水 純代, 石橋 里恵, 野田 彩音, 田口 美里, 藤岡 美苑, 中西 桂子, 後藤 栄

第 63 回 日本生殖医学会学術講演会・総会 2018 年 9 月 6 日～7 日 星野リゾート OMO 旭川（北海道）

プロゲステロン膣坐薬を用いたホルモン調節凍結融解胚盤胞移植周期における血中プロゲステロン濃度測定の有効性について

清水純代, 泉 陽子, 中塚麻里子, 野田彩音, 田口美里, 林 綾乃, 藤岡美苑, 中西桂子, 後藤 栄

第 36 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 2018 年 7 月 26～27 日幕張メッセ（千葉）

胚年齢別および AMH 値別の妊娠成立までに要した採卵回数の比較

中塚 麻里子、泉 陽子、田口 美里、林 綾乃、清水 純代、野田 彩音、中西 桂子、後藤 栄

第 59 回 日本卵子学会学術講演会 2018 年 5 月 26～27 日 ソニックシティ 大宮

凍結・融解キットの違いによる臨床成績

中塚 麻里子、泉 陽子、清水 純代、西本 絵莉奈、石橋 里恵、野田 彩音、田口 美里、林 綾乃、中西 桂子、後藤 栄

第 62 回日本生殖医学会学術講演会 2017 年 11 月 16～17 日 海峡メッセ下関・ドリームシップ（山口県下関市）

ホルモン調節凍結融解胚移植周期におけるウトロゲスタン膣用カプセルとルテインナス膣錠の使用成績

清水 純代, 泉 陽子, 中塚 麻里子, 岡崎 絵莉奈, 濱田 愛美, 石橋 里恵, 野田 彩音, 中西 桂子, 後藤 栄

第 35 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 2017 年 7 月 20 日～21 日 米子コンベンションセンター

移植カテーテル挿入困難な症例に対する One-Step IVF カテーテルを使用した移

植の検討

泉 陽子、石橋 里恵、荒賀 麻里子、岡崎 絵莉奈、清水 純代、濱田 愛美、野田 彩音、中西 桂子、後藤 栄

第 35 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 2017 年 7 月 20 日～21 日 米子コンベンションセンター

arrayCGH による染色体異数性解析と移植後妊娠成績からみた 1PN 由来胚盤胞移植の有用性

泉 陽子、荒賀 麻里子、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、石橋 里恵、中西 桂子、木村 文則、石河 颯子、平田 貴美子、村上 節、後藤 栄

第 2 回 日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演会 2016 年 12 月 16～17 日 メルパルク京都

過去 5 年間に当院で行った卵管鏡下卵管形成術の統計学的検討

中西 桂子、後藤 栄

第 61 回 日本生殖医学会学術講演会 2016 年 11 月 3～4 日 パシフィコ横浜

アンタゴニスト法の卵巣刺激中における血中 LH 濃度別の ART 成績と低用量 hCG 補充の有用性についての検討

清水 純代、泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、岡崎 絵莉奈、東 愛美、加藤 里恵、中西 桂子、後藤 栄

第 61 回 日本生殖医学会学術講演会 2016 年 11 月 3～4 日 パシフィコ横浜

胚年齢別妊娠率と妊娠成立までに要した採卵回数

荒賀 麻里子、泉 陽子、梶原 千晶、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、加藤 里恵、中西 桂子、後藤 栄

第 61 回 日本生殖医学会学術講演会 2016 年 11 月 3～4 日 パシフィコ横浜

年齢別および胚盤胞のグレード別妊娠率・流産率の検討 —低グレード胚の移植の有用性について—

岡崎 絵莉奈、泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、清水 純代、東 愛美、中西 桂子、後藤 栄

第 57 回 日本卵子学会 2016 年 5 月 14 日～15 日 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 新潟県

1PN 胚由来胚盤胞における array CGH による染色体異数性の解析

泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、
中西 桂子、木村 文則、石河 颯子、平田 貴美子、村上 節、後藤 栄
第 4 回 関西生殖医学集談会 第 48 回関西アンドロロジーカンファレンス
2016 年 3 月 5 日 ハービス PLAZA 5F 会議室 大阪市

精液調整後の所見による IVF 受精率の影響

東 愛美、泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、岡崎 絵莉奈、清水 純代、
中西 桂子、後藤 栄
第 21 回 日本臨床エンブリオロジスト学会 2016 年 1 月 9 日～10 日 アパホテル
金沢駅前 石川県

高齢者の胚年齢別妊娠率と妊娠成立までに要した採卵回数

荒賀 麻里子、泉 陽子、梶原 千晶、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、
中西 桂子、後藤 栄
第 21 回 日本臨床エンブリオロジスト学会 2016 年 1 月 9 日～10 日 アパホテル
金沢駅前 石川県

インキュベーターの開閉回数が培養成績に及ぼす影響について

岡崎 絵莉奈、泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、清水 純代、
東 愛美、中西 桂子、後藤 栄
第 33 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 27 年 11 月 26～
27 日 TFT ホール西館 2F/東館 9F 研修室 東京

過去の精液所見が不良でも採卵当日所見が良好であれば IVF を選択してよいか

梶原 千晶、泉 陽子、荒賀 麻里子、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、
中西 桂子、後藤 栄
第 33 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 27 年 11 月 26～
27 日 TFT ホール西館 2F/東館 9F 研修室 東京

レスキュー ICSI における裸化处理のその後胚発生への影響

梶原 千晶、泉 陽子、荒賀 麻里子、清水 純代、岡崎 絵莉奈、中西 桂子、
後藤 栄
第 59 回日本生殖医学会学術講演会 2014 年 12 月 4～5 日 京王プラザホテル

初回 IVF3PN が 20%以上の症例に対して次の周期の受精方法は何か良いか

荒賀 麻里子、泉 陽子、梶原 千晶、清水 純代、岡崎 絵莉奈、東 愛美、
中西 桂子、後藤 栄

第 59 回日本生殖医学会学術講演会 2014 年 12 月 4～5 日 京王プラザホテル

滋賀医科大学から始まった 2 段階胚移植とその後

後藤 栄

第 2 回 滋賀 ART 若手の会 2014 年 6 月 7 日 ホテルグランビア京都

2 種類の 10%PVP および 5%PVP を使用した ICSI の培養成績

泉 陽子、荒賀 麻里子、梶原 千晶、岡崎 絵莉奈、清水 純代、中西 桂子、後藤 栄

第 55 回日本卵子学会 2014 年 5 月 18 日 神戸国際会議場

子宮内膜菲薄周期における Embryo Glue を用いた凍結融解胚移植の成績

荒賀 麻里子、泉 陽子、上田 尚美、梶原 千晶、中西 桂子、後藤 栄

第 58 回日本生殖医学会学術講演会 2013 年 11 月 15 日 神戸国際会議場

エストラジオールの塗布剤または貼付剤を使用したホルモン補充周期における
凍結融解胚盤胞移植の妊娠成績

泉 陽子、上田 尚美、荒賀 麻里子、梶原 千晶、中西 桂子、後藤 栄

第 58 回日本生殖医学会学術講演会 2013 年 11 月 15 日 神戸国際会議場

抗精子不動化抗体検査にて強陽性であったが人工授精にて妊娠に至った 1 症
例と当院での抗精子抗体陽性例の治療成績

中西 桂子、荒賀 麻里子、上田 尚美、泉 陽子、後藤 栄

第 31 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 25 年 8 月 8～9 日 別府国
際コンベンションセンター

当院での卵管鏡下卵管形成術の成績

中西 桂子、後藤 栄

子宮内膜症カンファレンス 平成 25 年 6 月 27 日 高槻市マリアージュ高槻

人工授精における採精から実施までの時間が妊娠成績に及ぼす影響についての

検討

上田 尚美、泉 陽子、荒賀 麻里子、増田 裕、中西 桂子、後藤 栄
第 54 回日本卵子学会 平成 25 年 5 月 25～26 日 学術総合センター

採精から媒精までに要した時間と培養成績の関係

泉陽子、中西桂子、上田尚美、増田裕、後藤栄
第 57 回日本生殖医学会 平成 24 年 11 月 8 日～9 日 長崎ブリックホール

人工授精における禁欲期間と妊娠率の検討

泉陽子、上田尚美、増田裕、後藤栄
第 53 回日本哺乳動物卵子学会 平成 24 年 5 月 26 日 千里ライフサイエンス
センター

凍結融解胚移植における Laser assisted hatching(LAH)の効果についての検討

片田 雄也、後藤 栄、橋本 洋美、宮田 ちさと、山田 聡、緒方 誠司、水澤 友
利、松本 由紀子、岡本 恵理、苔口 昭次、塩谷 雅英、野田洋一
第 6 回 日本レーザーリプロダクション学会 平成 23 年 3 月 6 日(日) 会場：
京都ホテルオークラ 翠雲の間

SEET 法はどのような症例に対して有効か

後藤 栄、橋本洋美、松本由紀子、水澤友利、緒方誠司、山田聡、苔口昭次、
塩谷雅英
第 55 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 あ
わぎんホール（徳島県郷土文化会館）ホテルクレメント徳島

妊娠初期におけるヘパリン投与の流産率に及ぼす影響

松本由紀子、後藤 栄、緒方誠司、水澤友利、宮本博之、山田聡、苔口昭次、
塩谷雅英
第 55 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 あ
わぎんホール（徳島県郷土文化会館）ホテルクレメント徳島

PCOS 患者におけるインスリン抵抗性と患者背景

水澤友利、緒方誠司、山田 聡、松本由紀子、苔口昭次、後藤 栄、塩谷雅英
第 55 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 ホテルクレメント徳島

採卵時回収卵数別にみた ART 成績の検討

緒方誠司、橋本洋美、山田 聡、水澤友利、松本由紀子、後藤 栄、苔口昭次、塩谷雅英
第 55 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 ホテルクレメント徳島

高度乏精子症ならびに無精子症における顕微授精成績の検討

橋本洋美、石川智基、山口耕平、千葉公嗣、後藤 栄、苔口昭次
藤澤正人、塩谷雅英
第 55 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）ホテルクレメント徳島

ICSI 後 3 前核が見られた胚の胚盤胞における染色体解析

水田真平、後藤 栄、橋本洋美、黒田泰史、松本由紀子、水澤友利、緒方誠司
山田 聡、苔口昭次、塩谷雅英
第 55 回日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）ホテルクレメント徳島

ヒト凍結胚の融解 step の数が妊娠成績に及ぼす影響

稲飯 健太郎・後藤 栄・橋本 洋美・松本 由紀子・水澤 友利
緒方 誠司・山田 聡・苔口 昭次・塩谷 雅英
第 55 回日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 22 年 11 月 11 日～12 日 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）ホテルクレメント徳島

IVF および ICSI 後 1 前核が見られた胚の発生と胚盤胞における染色体解析
水田真平・後藤 栄・橋本洋美・黒田泰史・松本 由紀子・水澤友利・緒方誠司・
山田 聡・苔口昭次・塩谷雅英

第 13 回 日本 IVF 学会 平成 22 年 9 月 18 日～19 日 大阪国際会議場

当院における AMH10pM 未満の ART による治療成績について

苔口昭次、田中里美、古橋孝祐、水田真平、橋本洋美、緒方誠司、後藤 栄、
松本由紀子、山田聡、水澤友利、宮本博之、塩谷雅英

第 28 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 22 年 7 月 28 日～29 日 パ
シフィコ横浜

ヒト胚培養液内からの lysophosphatidic acids(LPAs)の検出

後藤 栄、清水光男、門脇 崇、泉 陽子、橋本 洋美、苔口 昭次、塩谷 雅
英

第 28 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 22 年 7 月 28 日～29 日 パ
シフィコ横浜

抗リン脂質抗体陽性の反復流産患者に対する抗凝固療法の治療成績の検討

松本由紀子、後藤 栄、松永雅美、西野仁美、緒方誠司、水澤友利、宮本博之
山田聡、苔口昭次、塩谷雅英

第 28 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 22 年 7 月 28 日～29 日 パ
シフィコ横浜

ホルモン調節(HRT)周期での凍結融解胚盤胞移植におけるプロゲステロン補充
方法の妊娠率への影響

泉陽子、後藤 栄、松浦まき、橋本洋美、松本由紀子、水澤友利、緒方誠司、
山田聡、苔口昭次、塩谷雅英

第 28 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 22 年 7 月 28 日～29 日 パ
シフィコ横浜

IVF 後に 1 前核が見られた胚の胚盤胞における染色体解析

水田真平・後藤 栄・橋本洋美・黒田泰史・松本由紀子・水澤友利・緒方誠司・
山田 聡・苔口昭次・塩谷雅英

第28回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成22年7月28日～29日 パ
シフィコ横浜

2種類のインジェクションニードルを用いた顕微授精成績の比較

古橋 孝祐、後藤 栄、橋本 洋美、松本由紀子、水澤 友利、緒方 誠司、山田 聡、
苔口 昭次、塩谷 雅英

第28回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成22年7月28日～29日 パ
シフィコ横浜

PGDを実施した相互転座を伴う習慣流産患者2例

水田真平、後藤 栄、橋本洋美、松本由紀子、古橋孝祐、苔口昭次、塩谷雅英、
澤井英明

日本不妊カウンセリング学会 平成22年6月4日 ニッショーホール

多前核が高頻度に見られた症例の治療経過と多前核胚の染色体解析

水田 真平・後藤 栄・橋本 洋美・山田 聡・緒方 誠司・水澤 友利・松本 由
紀子・

苔口 昭次・塩谷 雅英

第51回 哺乳動物卵子学会 平成22年5月29日(土)～30日(日) 朱鷺メッセ
新潟コンベンションセンター

2種類の培養液を用いた培養成績の検討

角本知世、後藤 栄、橋本洋美、泉 陽子、江口素子、古橋孝祐、水田真平、
田中里美、稲飯健太郎、片田雄也、宮田ちさと、米山雅子、黒田泰史、岸加奈
子、松浦まき、後藤優介、東山龍一、成松美彩、松本由紀子、苔口昭次、塩谷
雅英

第15回 日本臨床エンブリオロジスト学会 平成22年1月9日～10日 すみ
だりバーサイドホール

CEROS モジュラーを用いたクルーガーテストによる IVF 受精率の検討

岸加奈子、**後藤 栄**、橋本洋美、泉陽子、江口素子、古橋孝祐、水田真平、田中里美、稲飯健太郎、角本知世、片田雄也、宮田ちさと、米山雅子、黒田泰史、松浦まき、後藤優介、東山龍一、成松美彩、松本由紀子、苔口昭次、塩谷雅英
第 15 回 日本臨床エンブリオロジスト学会 平成 22 年 1 月 9 日～10 日 すみだリバーサイドホール

ホルモン補充周期における単一凍結融解胚移植後の妊娠判定日血中 hCG 値と妊娠予後の検討

松本由紀子、**後藤栄**、橋本洋美、松永雅美、苔口昭次、塩谷雅英
第 54 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 21 年 11 月 22 日～23 日 石川県立音楽堂 ANA クラウンホテルプラザ金沢

顕微授精成績における臨床的検討—精子側因子について—

橋本洋美、山口耕平、千葉公嗣、**後藤栄**、苔口昭次、藤澤正人、塩谷雅英
第 54 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 21 年 11 月 22 日～23 日 石川県立音楽堂 ANA クラウンホテルプラザ金沢

マウス分割期胚凍結における平衡化時間とクライオトップに載せる液量の検討

稲飯 健太郎・**後藤 栄**・橋本 洋美・松本 由紀子・苔口 昭次・塩谷 雅英
第 54 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 21 年 11 月 22 日～23 日 石川県立音楽堂 ANA クラウンホテルプラザ金沢

IVF 施行後 3 前核が見られた胚の染色体倍数性の解析

黒田泰史、**後藤 栄**、水田真平、橋本洋美、松本由紀子、苔口昭次、塩谷雅英
第 54 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 21 年 11 月 22 日～23 日 石川県立音楽堂 ANA クラウンホテルプラザ金沢

ICSI 施行後 3 前核が見られた胚の Day3 割球における染色体倍数性の解析
水田真平、後藤 栄、橋本洋美、黒田泰史、松本由紀子、梅影秀史、苔口昭次、
棚田省三、塩谷雅英
第 12 回 日本 IVF 学会 平成 21 年 9 月 12 日～13 日 江陽グランドホテル 4F・
5F

マウス分割期胚凍結における平衡化時間とクライオトップに載せる液量の検討
稲飯 健太郎・後藤 栄・橋本 洋美・松本 由紀子・梅影 秀史・苔口 昭
次・棚田 省三・塩谷 雅英
第 12 回 日本 IVF 学会 平成 21 年 9 月 12 日～13 日 江陽グランドホテル 4F・
5F

IVF 施行後 3 前核が見られた胚の染色体倍数性の解析
黒田泰史、後藤 栄、水田真平、橋本洋美、松本由紀子、梅影秀史、松永雅美、
苔口昭次、棚田省三、塩谷雅英
第 12 回 日本 IVF 学会 平成 21 年 9 月 12 日～13 日 江陽グランドホテル 4F・
5F

Kartagener 症候群患者の射出精子使用による ICSI により生児を得た 1 例
松本 由紀子、後藤 栄、橋本 洋美、松永 雅美、梅影 秀史、苔口 昭次、
塩谷 雅英、岡田 弘
第 27 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 21 年 8 月 6 日～7 日 国
立京都国際会館

ICSI 施行後 3 前核が見られた胚の Day3 割球における染色体倍数性の解析
水田真平、後藤 栄、橋本洋美、黒田泰史、松本由紀子、松永雅美、梅影秀史、
苔口昭次、棚田省三、塩谷雅英
第 27 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 21 年 8 月 6 日～8 月 7 日 国
立京都国際会館

移植胚盤胞の形態と患者年齢による妊娠率および流産率の予測

田中里美、後藤 栄、橋本洋美、松本由紀子、松永雅美、梅影秀史、苔口昭次、
棚田省三、塩谷雅英

第27回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成21年8月6日～8月7日 国
立京都国際会館

Tilting Embryo Culture System を用いた揺動培養の培養成績の前方視的検討
米山雅子、後藤 栄、橋本洋美、松本由紀子、松永雅美、梅影秀史、苔口昭次、
棚田省三、塩谷雅英

第27回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成21年8月6日～8月7日 国
立京都国際会館

抗リン脂質抗体陽性不育症症例に対する診断と治療に関する検討

苔口昭次、松永雅美、後藤 栄、松本由紀子、岡本恵理、村田純江、姫野清子、
梅影秀史、棚田省三、塩谷雅英

第83回 兵庫県産科婦人科学会学術集会 平成21年6月7日 兵庫県医師会
館

ウシ由来ヒアルロニダーゼとリコンビナントヒアルロニダーゼを用いたICSI成
績の比較

古橋 孝祐・後藤 栄・橋本 洋美・松永 雅美・梅影 秀史・苔口 昭次・
塩谷 雅英

第50回 日本哺乳動物卵子学会 平成21年5月8日～9日 都市センターホ
テル

Empty follicle syndrome 症例と卵の回収率の低い症例についての検討

苔口昭次、後藤 栄、松永雅美、松本由紀子、梅影秀史、棚田省三、姫野清子、
岡本恵理、塩谷雅英

第61回 日本産科婦人科学会学術集会 平成21年4月4日 国立京都国際会
館

移植胚盤胞のグレードが同じであっても患者年齢が異なれば妊娠率および流産
率は異なるのか？

田中里美、後藤 栄、橋本洋美、松永雅美、苔口昭次、塩谷雅英
第14回 日本臨床エンブリオロジスト学会 平成21年3月21日 札幌医科大学
大学

凍結融解胚盤胞移植におけるレーザーを用いた補助孵化療法の有用性
泉 陽子、後藤 栄、橋本 洋美、苔口 昭次、塩谷 雅英
第4回 日本レーザーリプロダクション学会 平成21年3月15日 東京歯科大
学水道橋校舎 2階血協記念ホール

顕微授精成績における臨床的検討—精子側因子について—
橋本洋美、石川智基、後藤栄、苔口昭次、藤澤正人、塩谷雅英
第38回 関西アンドロロジー学会 平成21年3月14日 大阪市立大学医学部
中講義室

不妊・不育治療中の流産例における絨毛染色体検査の検討
苔口 昭次、松永 雅美、村田 純江、後藤 栄、泉 陽子、橋本 洋美、塩谷 雅
英
第53回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成20年10月23日～24日 神
戸国際会議場

初回 ART 症例に対する子宮内膜刺激胚移植法 (Stimulation endometrium
embryo transfer; SEET) の成績—Randomized, controlled trial.
後藤 栄、橋本 洋美、苔口 昭次、松永 雅美、塩谷 雅英
第53回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成20年10月23日～24日 神
戸国際会議場

抗リン脂質抗体陽性不育症症例に対する抗凝固療法が妊娠経過および分娩に与
える影響
松永 雅美、後藤 栄、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 53 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 20 年 10 月 23 日～24 日 神戸国際会議場

ICSI 後反復妊娠不成功症例に対する intracytoplasmic morphologically selected sperm injection (IMSI)を用いた治療成績の検討

泉 陽子、後藤 栄、橋本 洋美、江口 素子、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 53 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 20 年 10 月 23 日～24 日 神戸国際会議場

2 種類の培養液を用いた培養成績の検討

角本 知世、後藤 栄、橋本 洋美、北風 桃子、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 11 回 日本 IVF 学会 平成 20 年 10 月 11 日～12 日 大阪国際会議場 3 階 イベントホール

子宮内膜刺激胚移植法：Stimulation of Endometrium – Embryo Transfer; SEET の成績

後藤 栄

第 26 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 20 年 8 月 28 日～29 日 福岡国際会議場

Sperm Motility Index (SMI) による split ICSI の適応基準

北風 桃子、後藤 栄、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 26 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 20 年 8 月 28 日～29 日 福岡国際会議場

凍結時の平衡化時間と胞胚腔収縮法が融解胚盤胞移植へ及ぼす影響

稲飯 健太郎、後藤 栄、小森 江利子、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 26 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 20 年 8 月 28 日～29 日 福岡国際会議場

研究用過冷却装置『プロケプト』を用いた精子保存試験について

古橋 孝祐、石川 智基、**後藤 栄**、松木 俊英、橋本 洋美、苔口 昭次、招 和
暁、藤澤 正人、塩谷 雅英

第 27 回 日本アンドロロジー学会 平成 20 年 7 月 4 日～5 日 先斗町歌舞練
場

初期流産例における絨毛染色体検査の検討

苔口 昭次、松永 雅美、松本 由紀子、岡本 恵理、**後藤 栄**、姫野 清子、梅影
秀史、棚田 省三、塩谷 雅英

第 82 回 兵庫県産科婦人科学会学術集会 平成 20 年 6 月 1 日 兵庫県医師会
館

凍結時の平衡化時間と胞胚腔収縮法および補助孵化療法が融解胚盤胞移植へ及
ぼす影響

稲飯 健太郎、**後藤 栄**、小森 江利子、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩
谷 雅英

第 49 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 20 年 5 月 17 日～18 日 名古屋国際会
議場

Sperm Motility Index (SMI) による split ICSI の適応基準

北風 桃子、**後藤 栄**、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 49 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 20 年 5 月 17 日～18 日 名古屋国際会
議場

血清クラミジア抗体陽性不妊患者の卵管通過性異常と妊娠率の検討

苔口 昭次、松永 雅美、**後藤 栄**、姫野 清子、棚田 省三、塩谷 雅英

第 60 回 日本産科婦人科学会総会・学術講演会 平成 20 年 4 月 12 日～15 日 パ
シフィコ横浜

単一胚盤胞移植と二個胚盤胞移植の適応基準の検討

橋本 洋美、後藤 栄、水田 真平、泉 陽子、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 3 回 日本生殖再生医学会・学術集会 平成 20 年 3 月 30 日 シェーンバッハ・サボー

無精子症における精巣精子を用いた顕微授精の成績

泉 陽子、石川 智基、橋本 洋美、水田 真平、古橋 孝祐、稲飯 健太郎、後藤 栄、苔口 昭次、藤澤 正人、塩谷 雅英

第 36 回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成 20 年 3 月 8 日 千里ライフサイエンスセンター 5 階 サイエンスホール

生殖補助医療により妊娠に至った症例のアンケートによる予後調査結果

塩谷 雅英、後藤 栄、橋本 洋美、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次

第 52 回 日本生殖医学会 平成 19 年 10 月 25 日～26 日 秋田県民会館・秋田キャッスルホテル

単一胚盤胞移植における胚盤胞の形態別妊娠率および流産率の検討

橋本 洋美、後藤 栄、水田 真平、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 52 回 日本生殖医学会 平成 19 年 10 月 25 日～26 日 秋田県民会館・秋田キャッスルホテル

卵管水腫に対する処置の有無および処置方法別の移植後妊娠率の検討

泉 陽子、江口 素子、後藤 栄、吉村 由香理、橋本 洋美、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 52 回 日本生殖医学会 平成 19 年 10 月 25 日～26 日 秋田県民会館・秋田キャッスルホテル

研究用過冷却装置『プロケプト』を用いた精子保存試験について

古橋 孝祐、後藤 栄、松木 俊英、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英、石川 智基、藤澤 正人、招 和暁

第 35 回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成 19 年 10 月 20 日 日本シ

エーリング株式会社 本社新館

単一胚盤胞移植と二個胚盤胞移植の適応基準の検討

橋本 洋美、後藤 栄、水田 真平、泉 陽子、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第10回 日本IVF学会 日本臨床エンブリオロジスト学会 平成19年9月29日～30日 パシフィコ横浜

当院における卵管鏡下卵管形成術

苔口 昭次、後藤 栄、渡部 純江、松永 雅美、棚田 省三、姫野 清子、塩谷 雅英

第25回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成19年8月30日～31日 仙台国際センター

卵管水腫に対する処置の有無および処置方法別の移植後妊娠率の検討

江口 素子、後藤 栄、吉村 由香理、橋本 洋美、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第25回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成19年8月30日～31日 仙台国際センター

単一胚盤胞移植における胚盤胞の形態別妊娠率および流産率の検討

水田 真平、後藤 栄、橋本 洋美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第25回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成19年8月30日～31日 仙台国際センター

当院におけるAIHの現状と有用性の検討

水田 真平、後藤 栄、橋本 洋美、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第35回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成19年10月20日 日本シエーリング株式会社 本社新館

生殖補助医療により妊娠に至った症例のアンケートによる予後調査結果

橋本 洋美、後藤 栄、渡部 純江、松永 雅美、岡本 恵理、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英、高島 英世
第 81 回 兵庫県産科婦人科学会 平成 19 年 7 月 1 日 神戸市医師会館

Split ICSI の適応基準の検討

橋本 洋美、後藤 栄、吉村 由香理、泉 陽子、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、稲飯 健太郎、北風 桃子、松木 俊英、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 34 回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成 19 年 3 月 3 日 千里ライフサイエンスセンター

当院における Testicular sperm extraction (TESE) - intracytoplasmic sperm injection (ICSI) 症例の検討

泉 陽子、後藤 栄、橋本 洋美、藤原 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、水田 真平、古橋 孝祐、北風 桃子、稲飯 健太郎、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英、岡本 恭行、岡田 弘、大場 健史、石川 智基、藤澤 正人
第 34 回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成 19 年 3 月 3 日 千里ライフサイエンスセンター

当院不育症患者における抗リン脂質抗体の陽性率と 抗凝固療法の効果についての検討

松永 雅美、後藤 栄、渡部 純江、苔口 昭次、塩谷 雅英
第 51 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 18 年 11 月 9 日～10 日 大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル

胚が 1 個または 2 個しか得られない症例に対する複数採卵周期分の凍結胚を用いた融解二段階胚移植の有用性

笠原 優子、後藤 栄、橋本 洋美、松永 雅美、渡部 純江、苔口 昭次、塩谷 雅英、野田 洋一
第 51 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 18 年 11 月 9 日～10 日 大

阪国際会議場・リーガロイヤルホテル

自然排卵周期での凍結融解胚移植における黄体補充療法の検討

田中 里美、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、
塩谷 雅英

第 51 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 18 年 11 月 9 日～10 日 大
阪国際会議場・リーガロイヤルホテル

媒精時間の長短による IVF 成績の検討

藤澤 弘子、後藤 栄、橋本 洋美、田中 里美、吉村 由香理、泉 陽子、笠原 優
子、江口 素子、小森 江利子、古橋 孝祐、水田 真平、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 51 回 日本生殖医学会総会・学術講演会 平成 18 年 11 月 9 日～10 日 大
阪国際会議場・リーガロイヤルホテル

ホルモン調整周期を利用した凍結融解胚移植の成績におよぼす エストロゲン
製剤の影響について

苔口 昭次、後藤 栄、松永 雅美、渡部 純江、棚田 省三、姫野 清子、橋本 洋
美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、古橋 孝祐、
田中 里美、藤澤 弘子、水田 真平、塩谷 雅英

第 24 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 18 年 9 月 21 日～22 日 軽
井沢プリンスホテル(長野県・軽井沢)

採卵 17 周期実施するも妊娠にいたらず ZIFT によって妊娠に至った 1 例

橋本 洋美、後藤 栄、泉 曜子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江
利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、
姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 24 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 18 年 9 月 21 日～22 日 軽
井沢プリンスホテル(長野県・軽井沢)

ホルモン調節(HRT)周期での凍結胚融解移植治療における着床期血中 E2 値、P
値の妊娠率への影響

泉 陽子、後藤 栄、橋本 洋美、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江

利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、
姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 24 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 18 年 9 月 21 日～22 日 軽
井沢プリンスホテル(長野県・軽井沢)

胚移植手技が ART の治療成績におよぼす影響についての検討

江口 素子、塩谷 雅英、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、小森 江
利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、
姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、**後藤 栄**

第 24 回 日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 18 年 9 月 21 日～22 日 軽
井沢プリンスホテル(長野県・軽井沢)

採卵 17 周期実施するも妊娠にいたらず ZIFT によって妊娠に至った 1 例

橋本 洋美、**後藤 栄**、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江
利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、
姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 80 回 兵庫県産科婦人科学会 平成 18 年 7 月 2 日 社団法人兵庫県医師会
館(神戸市)

ART 治療開始から妊娠にいたるまでの期間の検討 —ART による妊娠 1354 例の
解析—

古橋 孝祐、**後藤 栄**、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素
子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、
姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 80 回 兵庫県産科婦人科学会 平成 18 年 7 月 2 日 社団法人兵庫県医師会
館(神戸市)

クロミフェンまたはクロミフェン+hMG 採卵周期における hCG 投与と酢酸ブセ
レリン投与の治療成績の比較

吉村 由香理・**後藤 栄**・橋本 洋美・泉 陽子・笠原 優子・江口 素子・小森 江

利子・水田 真平・古橋 孝祐・藤澤 弘子・田中 里美・山口 美奈・渡部 純江・
松永 雅美・姫野 清子・棚田 省三・苔口 昭次・塩谷 雅英

第 47 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 18 年 5 月 27 日～28 日 シェーンバッ
ハ・サボア(東京都)

二段階胚移植において Day5 に桑実胚を移植した周期の成績—Day6 胚盤胞との
比較—

小森 江利子、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口
素子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、山口 美奈、渡部 純江、
松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 47 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 18 年 5 月 27 日～28 日 シェーンバッ
ハ・サボア(東京都)

卵管鏡下卵管形成術 (FT) 後の HSG による卵管通過性の検討

苔口 昭次、後藤 栄、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、塩谷 雅
英

第 58 回 日本産科婦人科学会学術講演会 平成 18 年 4 月 22 日～25 日 パシ
フィコ横浜(神奈川県)

採卵 17 周期実施するも妊娠にいたらず ZIFT によって妊娠に至った 1 例

橋本 洋美、後藤 栄、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江
利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、山口 美奈、渡部 純江、
松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 16 回 武庫川産婦人科セミナー 平成 18 年 3 月 18 日 ノボテル甲子園(兵
庫県)

エストロゲンおよびプロゲステロンにより内膜調整を行った 凍結融解胚移植
周期における hCG 投与の有用性の検討

後藤 栄、橋本 洋美、苔口 昭次、松永 雅美、渡部 純江、棚田 省三、姫野 清
子、塩谷 雅英

第 130 回 日本不妊学会関西支部集談会 第 32 回 関西アンドロロジーカンフ
ァレンス 平成 18 年 3 月 4 日 日本シェリング株式会社 本社新館 2 階講堂

(大阪府)

移植手技別の ART 成績

江口 素子、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、古橋 孝祐、水田 真平、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 130 回 日本不妊学会関西支部集談会 第 32 回 関西アンドロロジーカンファレンス 平成 18 年 3 月 4 日 日本シェーリング株式会社 本社新館 2 階講堂 (大阪府)

当院不育症患者における 抗リン脂質抗体検査 についての検討

松永 雅美、後藤 栄、渡部 純江、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 50 回日本不妊学会総会・学術講演会 平成 17 年 11 月 17 日～18 日 熊本ニュースカイホテル (熊本県)

当院における AIH の現状と有用性の検討

水田 真平、後藤 栄、古橋 孝祐、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、江口 素子、小森 江利子、田中 里美、藤澤 弘子、渡部 純江、松永 雅美、姫野 清子、棚田 省三、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 129 回日本不妊学会関西支部集談会 平成 17 年 10 月 15 日 京都大学百年時計台記念国際交流ホール (京都府)

採卵時回収卵数別にみた ART 成績の検討

橋本 洋美、後藤 栄、江口 素子、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、徳江 繭子、小森 江利子、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 23 回日本受精着床学会・学術講演会 平成 17 年 8 月 4 日～8 月 5 日 大阪国際会議場 (大阪府)

当院における Testicular sperm extraction (TESE)-intracytoplasmic sperm injection (ICSI) 症例の検討

泉 陽子、苔口 昭次、橋本 洋美、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、徳江 繭子、江口 素子、小森 江利子、渡部 純江、松永 雅美、**後藤 栄**、塩谷 雅英、岡本 恭行、岡田 弘、藤澤 正人

第 23 回日本受精着床学会・学術講演会 平成 17 年 8 月 4 日～8 月 5 日 大阪国際会議場（大阪府）

2 種類の Sequential medium を用いた培養成績の検討

笠原 優子、**後藤 栄**、橋本 洋美、坪内 美紀、泉 陽子、吉村 由香理、徳江 繭子、江口 素子、小森 江利子、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 23 回日本受精着床学会・学術講演会 平成 17 年 8 月 4 日～8 月 5 日 大阪国際会議場（大阪府）

当院における卵管鏡下卵管形成術の臨床成績について

渡部 純江、苔口 昭次、松永 雅美、姫野 清子、**後藤 栄**、塩谷 雅英

第 79 回兵庫県産科婦人科学会 平成 17 年 7 月 17 日 （社）兵庫県農業会館（神戸市）

外来で行う卵管鏡下卵管形成術の臨床成績について

苔口 昭次、松永 雅美、渡部 純江、**後藤 栄**、塩谷 雅英

第 45 回 日本産科婦人科内視鏡学会・学術講演会 平成 17 年 7 月 15 日～16 日 宝塚ホテル（兵庫県）

胚が 2 個しか得られなかった周期に対する二段階胚移植の有用性

橋本 洋美、**後藤 栄**、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、徳江 繭子、江口 素子、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英、門脇 崇、野田 洋一

第 46 回日本哺乳動物卵子学会 平成 17 年 5 月 21 日～5 月 22 日 八戸地域地場産業振興センター（青森県）

外来卵管鏡下卵管形成術（Fallopian Tuboplasty:FT）の有用性および卵管障害部位別妊娠率について

苔口 昭次, 北川 勝, 渡部 純江, 後藤 栄, 塩谷 雅英

第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会および総会 平成 17 年 4 月 2 日～4 月 5 日 国立京都国際会館

Split ICSI の適応について

吉村 由香理、後藤 栄、橋本 洋美、坪内 美紀、泉 陽子、笠原 優子、徳江 繭子、江口 素子、渡部 純江、松永 雅美、苔口 昭次、塩谷 雅英

第 30 回関西アンドロロジーカンファレンス 平成 17 年 3 月 5 日

高度卵管障害による不妊症に対する 卵管鏡下卵管形成術の有用性について

渡部 純江、門間 千佳、後藤 栄、北川 勝、塩谷 雅英

第 49 回日本不妊学会総会・学術講演会 平成 16 年 9 月 2 日～9 月 4 日 旭川グランドホテル

反復 ART 不成功例に対する laser assisted hatching 施行例の検討

橋本 洋美、後藤 栄、北川 勝、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、門間 千佳、渡部 純江、松木 俊英、徳江 繭子、江口 素子、塩谷 雅英

第 49 回日本不妊学会総会・学術講演会 平成 16 年 9 月 2 日～9 月 4 日 旭川グランドホテル

トラベルビー技法を用いた長期不妊治療患者の心理的サポート

増田 直子、藤田 陽子、後藤 栄、加藤 由佳、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、北川 勝、塩谷 雅英

第 49 回日本不妊学会総会・学術講演会 平成 16 年 9 月 2 日～9 月 4 日 旭川グランドホテル

腹腔鏡と同時施行した卵管鏡下卵管形成術 (FT カテーテル) の症例

苔口 昭次、細谷 俊光、小林 靖明(神戸掖済会病院)、塩谷 雅英、北川 勝、後藤 栄、渡部 純江

第 78 回 兵庫県産科婦人科学会総会ならびに学術集会プログラム 平成 16 年 6 月 20 日 (日) 神戸市医師会本館

反復 ART 不成功例に対する透明帯除去胞胚を用いた 2 段階胚移植の有用性
笠原 優子、後藤 栄、北川 勝、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、松木 俊英、徳江 繭子、江口 素子、門間 千佳、渡部 純江、塩谷 雅英 野田洋一

第 78 回 兵庫県産科婦人科学会総会ならびに学術集会プログラム 平成 16 年
6 月 20 日 (日) 神戸市医師会本館

Split ICSI の適応について

坪内 美紀、後藤 栄、北川 勝、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、松木 俊英、徳江 繭子、江口 素子、門間 千佳、渡部 純江、塩谷 雅英
第 78 回 兵庫県産科婦人科学会総会ならびに学術集会プログラム 平成 16 年
6 月 20 日 (日) 神戸市医師会本館

着床率向上への工夫 -2 段階胚移植を応用して-

後藤 栄、北川 勝、塩谷 雅英、野田 洋一

第 45 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 16 年 5 月 16 日 ピアザ淡海 県民交流
センター (滋賀県大津市)

当院における精液所見と ART の成績

橋本 洋美、後藤 栄、北川 勝、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、塩谷 雅英

第 45 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 16 年 5 月 16 日 ピアザ淡海 県民交流
センター (滋賀県大津市)

反復 ART 不成功例に対する透明帯除去胞胚を用いた 2 段階胚移植の有用性

塩谷 雅英、北川 勝、後藤 栄、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、笠原 優子、坪内 美紀、野田 洋一

第 56 回 日本産科婦人科学会総会・学術講演会 平成 16 年 4 月 13 日 ホテル
日航東京

胚が2個または3個しか得られない周期に対する2段階胚移植の有用性

後藤 栄、塩谷 雅英、北川 勝、藤原 睦子、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、竹林 浩一、野田 洋一

第56回 日本産科婦人科学会総会・学術講演会 平成16年4月13日 ホテル日航東京

透明帯除去胞胚を用いた2段階胚移植の有用性の検討

橋本 洋美、後藤 栄、北川 勝、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、塩谷 雅英

第8回滋賀不妊診療懇話会 平成16年2月14日 ホテルポストンプラザ草津

二段階胚移植における移植胚のグレード別の妊娠率および多胎率の検討

泉 陽子、後藤 栄、北川 勝、橋本 洋美、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、塩谷 雅英、野田 洋一

第109回近畿産科婦人科学会学術集会 平成15年11月23日 神戸国際会議場

胚が2個または3個しか得られない周期に対する2段階胚移植の有用性の検討

後藤 栄、塩谷 雅英、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、北川 勝、野田 洋一

第48回日本不妊学会 平成15年10月1日 東京 品川プリンスホテル

2段階胚移植における移植胚のグレード別の妊娠率および多胎率の検討

橋本 洋美、後藤 栄、北川 勝、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、塩谷 雅英、野田 洋一

第48回日本不妊学会 平成15年10月1日 東京 品川プリンスホテル

胚が2個または3個しか得られない周期に対する2段階胚移植の有用性の検討

後藤 栄、塩谷 雅英、橋本 洋美、泉 陽子、吉村 由香理、坪内 美紀、笠原 優子、北川 勝、野田 洋一

第 77 回兵庫県産婦人科学会 平成 15 年 7 月 6 日 神戸市医師会館本館ホール

精巣内精子を用いた顕微授精治療にて妊娠に至った **Klinefelter** 症候群の一例
北川 勝、**後藤 栄**、塩谷 雅英、合田 上政、土橋 正樹、岡田 弘、杉並 興、野々
垣 比呂史

第 77 回兵庫県産婦人科学会 平成 15 年 7 月 6 日 神戸市医師会館本館ホール

不妊治療の現状

後藤 栄

滋賀県母性衛生学会 平成 14 年 2 月 滋賀

卵巣チョコレート嚢胞術後患者の卵巣刺激に対する反応の相違—嚢胞核出術 vs
内視鏡下卵巣外法—

後藤 栄、藤原睦子、木村俊雄、竹林浩一、中西桂子、野田洋一

第 6 回滋賀不妊診療懇話会 平成 14 年 1 月 滋賀

正常排卵周期を有する不妊症患者に対するクロミフェンおよびシクロフェニル
の有効性の検討

後藤 栄、藤原睦子、横井崇子、中西桂子、竹林浩一、木村俊雄、野田洋一

第 6 回滋賀不妊診療懇話会 平成 14 年 1 月 滋賀

2-step embryo transfer の臨床成績と成績に影響を及ぼす因子の検討

後藤 栄、竹林浩一、塩谷雅英、藤原睦子、中西桂子、高倉賢二、野田洋一

第 46 回日本不妊学会 平成 13 年 11 月

排卵障害のない不妊症患者に対するクロミフェンおよびシクロフェニルの有効性の検討

藤原睦子、**後藤 栄**、高倉賢二、竹林浩一、中西桂子、木村俊雄、横井崇子、
野田洋一

第 46 回日本不妊学会 平成 13 年 11 月

2-Step Embryo Transfer (2段階胚移植法) 一胚による胚受容能誘導の概念に基づく胚移植法—

後藤 栄、竹林 浩一、塩谷 雅英、中西 桂子、藤原 陸子、増田 善行、高倉 賢二、野田 洋一

第4回 IVF 研究会、日本臨床エンブリオロジスト研究会 平成13年10月5日～7日 兵庫県津名郡

移植した胚盤胞のグレード分類別に検討した2段階胚移植法の妊娠率について
塩谷 雅英、後藤 栄、高倉 賢二、野田 洋一

第104回近畿産婦人科学会学術集会 平成13年6月16日～17日 大津市

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法—2 step embryo transfer

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、塩谷雅英、中西桂子、増田善行、野田洋一
日本受精着床学会 平成13年

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法—2 step embryo transfer 後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、塩谷雅英、中西桂子、増田善行、野田洋一

第42回日本哺乳動物卵子学会 平成13年5月

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法 —2Step Embryo Ttransfer—

後藤 栄、高倉 賢二、竹林 浩一、塩谷 雅英、中西 桂子、野田 洋一

第53回日本産婦人科学会学術講演会 平成13年5月12日～15日 札幌市

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法—2 step embryo transfer 後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、塩谷雅英、中西桂子、増田善行、野田洋一

第42回日本哺乳動物卵子学会 平成13年5月

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法ー2 step embryo transfer 後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、塩谷雅英、中西桂子、増田善行、野田洋一

関西アンドロロジーカンファレンス 平成 13 年 3 月 大阪

OHSS 治療中に肺炎および敗血症をきたした一症例

後藤 栄、秋山 稔、吉田和香佐、竹林浩一、中西桂子、高倉賢二、野田洋一

第 5 回滋賀不妊診療懇話会 平成 13 年 1 月 滋賀

母体の染色体異常による不育症の 2 症例

藤原睦子、後藤栄、中西桂子、秋山稔、竹林浩一、木村俊雄、廣瀬雅哉、高倉賢二、野田洋一

第 5 回滋賀不妊診療懇話会 平成 13 年 1 月 滋賀

胚による胚受容能誘導の観点から考案した新しい胚移植法 ー2Step Embryo Ttransferー

後藤 栄、高倉 賢二、竹林 浩一、中西 桂子、廣瀬 雅哉、木村 俊雄、秋山 稔、木村 文則、藤原 陸子、野田 洋一

第 45 回日本不妊学会学術講演会 平成 12 年 11 月 23 日～24 日 神戸市

マウス子宮内膜間質細胞におけるプロラクチン遺伝子の誘導

木村文則、高倉賢二、竹林浩一、笠原恭子、後藤 栄、中西桂子、野田洋一

第 41 回 日本哺乳動物卵子学会 平成 12 年 北海道

胚依存性子宮内膜分化機構存在の証明ー胚による子宮内膜プロラクチン遺伝子の誘導

木村文則、高倉賢二、竹林浩一、笠原恭子、後藤 栄、中西桂子、野田洋一

第 52 回日本産婦人科学会 平成 12 年 4 月 徳島

当科におけるV B A C症例の臨床成績とその検討

中西桂子、廣瀬雅哉、吉田和香佐、須藤慎介、小林 昌、横井崇子、藤原睦子、
木村文則、秋山 稔、竹林浩一、**後藤栄**、木村俊雄、高倉賢二、野田洋一
近畿産科婦人科学会 平成 12 年

IVF-ET における新しい胚移植法「2 step embryo transfer」の開発

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、秋山 稔、
木村文則、藤原睦子、野田洋一
第 45 回日本不妊学会 平成 12 年 11 月

胚シグナルによる子宮内膜脱落膜化の誘導

高倉賢二、竹林浩一、笠原恭子、**後藤 栄**、中西桂子、野田洋一
第 18 回 日本受精着床学会 平成 12 年

子宮内膜症診療の進め方と ART の意義

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、木村俊雄、中西桂子、廣瀬雅哉、秋山 稔、
木村文則、藤原睦子、野田洋一、
第 4 回滋賀不妊診療懇話会 平成 12 年 2 月 5 日 大津

排卵障害を伴わない不妊症患者に対する排卵誘発の有効性—当科妊孕外来の臨床成績より—

後藤 栄、横井崇子、高倉賢二、廣瀬雅哉、木村俊雄、竹林浩一、秋山 稔、
中西桂子、布留川浩之、野田洋一
第 44 回日本不妊学会 平成 11 年 11 月 12 日 東京

IVF-ET プログラムにおける採卵日固定法の試み

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、増田善行、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、
秋山 稔、布留川浩之、野田洋一

第 17 回日本受精着床学会 平成 11 年 7 月 8 日—9 日 熊本

IVF-ET プログラムにおける採卵日固定法の試み

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、増田善行、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、
秋山 稔

布留川浩之、野田洋一

第 100 回近畿産科婦人科学会 平成 11 年 6 月 19 日—20 日 和歌山

In vitro マウス着床モデルを用いた脱落膜細胞と胚相互作用の解析

石 紅、後藤 栄、高倉賢二、石川弘伸、笠原恭子、廣瀬雅哉、増田善行、野
田洋一

第 100 回近畿産科婦人科学会 平成 11 年 6 月 19 日—20 日 和歌山

当科 IVF-ET プログラムにおける採卵日固定法の試み

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、増田善行、中西桂子、廣瀬雅哉、木村俊雄、
秋山 稔、布留川浩之、野田洋一

第 40 回日本哺乳動物卵子学会 平成 11 年 5 月 27 日—28 日 東京

In vitro マウス着床モデルによる脱落膜細胞・胚相互作用の解析 (ポスター)

後藤 栄、石 紅、高倉賢二、石川弘伸、廣瀬雅哉、増田善行、野田洋一

第 51 回日本産科婦人科学会 平成 11 年 4 月 10 日—13 日 東京

体外受精・胚移植法における採卵日固定法の試み

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、中西桂子、増田善行、木村俊雄、廣瀬雅哉、
秋山 稔、布留川浩之、野田洋一

関西アンドロロジーカンファレンス 平成 11 年 3 月 13 日 大阪

当科における不妊診療の現況

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、中西桂子、木村俊雄、廣瀬雅哉、秋山 稔、
布留川浩之、野田洋一

第3回滋賀不妊診療懇話会 平成11年1月23日 大津

体外受精・胚移植法における採卵日固定法の試み

後藤 栄、高倉賢二、竹林浩一、中西桂子、増田善行、木村俊雄、廣瀬雅哉、
秋山 稔、布留川浩之、野田洋一、山本嘉昭、喜多伸幸

第3回滋賀不妊診療懇話会 平成11年1月23日 大津

子宮内膜症性卵巣嚢胞に対する腹腔鏡下卵巣外術式の経験とその成績

中西桂子、高倉賢二、木村俊雄、後藤 栄、秋山 稔、笠原恭子、野田洋一

第43回日本不妊学会 平成10年11月 鹿児島

In vitro マウス着床モデルによる脱落膜細胞・胚相互作用の解析

後藤 栄、高倉賢二、石川弘伸、廣瀬雅哉、増田善行、野田 洋一

第16回日本受精着床学会 平成10年7月9日 大阪

マウス in vitro 発生停止胚の細胞周期の解析

後藤栄、藤宮峰子、高倉賢二、野田洋一

第16回日本受精着床学会 平成10年7月9日 大阪

広汎子宮全摘術後に MRSA 感染による広汎な蜂窩織炎を来した一症例

後藤 栄、秋山 稔、木村俊雄、喜多伸幸、和久田晃司、高倉賢二、野田洋一、
山本育男*、木下 隆*、平野正満*、藤村昌樹*

近畿産科婦人科学会 平成10年6月21日 京都

In vitro マウス着床モデルによる脱落膜細胞・胚相互作用の解析

後藤 栄、高倉 賢二、石 紅、石川弘伸、廣瀬 雅哉、増田 善行、藤宮 峯子、
前田 敏博野田 洋一

第 39 回 哺乳動物卵子学会 平成 10 年 5 月 9 日 神戸

不妊診療における腹腔鏡下手術の有用性

後藤 栄、高倉賢二、山本嘉昭、木村俊雄、秋山 稔、喜多伸幸、笠原恭子、
野田洋一

滋賀不妊診療懇話会 1998.1.31.滋賀

in vitro 発生停止胚におけるミトコンドリアの挙動と機能

後藤栄、藤宮峰子*、高倉賢二、山出一郎、石川弘伸、林嘉彦、石紅、野田洋一
受精着床学会 平成 9 年 7 月

出生前に診断しえた胎児仙尾部巨大奇形腫の一例

後藤 栄、和久田晃司、廣瀬雅哉、秋山 稔、木村俊雄、喜多伸幸、山本依志
子、

田村和也、田中京子、金 美姫、高倉賢二、野田洋一

近畿産科婦人科学会 平成 9 年 6 月

in vitro 発生停止胚におけるミトコンドリアの挙動と機能

後藤 栄、藤宮 峰子、高倉賢二、山出 一郎、石川 弘伸、林義彦、石 紅、
野田 洋一

日本産科婦人科学学会 平成 9 年 4 月 東京

特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) 合併妊娠の一例

金美娘、後藤 栄、田中京子、山本依志子、喜多伸幸、木村俊雄、高倉賢二、
野田洋一

滋賀血液免疫研究会 平成 9 年 3 月 .滋賀

マウス in-vitro 発生停止胚におけるミトコンドリアを中心とし超微形態学的特徴

後藤 栄、山出一郎、石川弘伸、林嘉彦、高倉賢二、野田洋一
関西アンドロロジーカンファレンス 平成9年3月8日 大阪

マウス子宮内膜内共移植の試み

林嘉彦、高倉賢二、山出一郎、石川弘伸、後藤栄、和久田晃司、野田洋一
日本不妊学会関西支部集談会アンドロロジーカンファレンス 平成9年 大阪

ミトコンドリアを中心とした発生停止マウス IVF 胚の超微形態学的特徴

後藤栄、石紅、林嘉彦、石川弘伸、高倉賢二、野田洋一
日本不妊学会平成8年10月1日 徳島

マウス初期胚のミトコンドリア分布の経時的変化

後藤栄、石紅、廣瀬雅哉、和久田晃司、喜多伸幸、野田洋一
日本不妊学会 平成7年

マウス初期胚における共培養効果に関する研究

廣瀬雅哉、石紅、後藤栄、廣瀬雅哉、和久田晃司、喜多伸幸、林嘉彦、野田洋一
日本受精・着床学会 平成7年

マウス初期胚のミトコンドリア分布の経時的変化

後藤栄、石紅、廣瀬雅哉、和久田晃司、喜多伸幸、林嘉彦、野田洋一
日本受精・着床学会 平成7年

マウス初期胚のミトコンドリア分布の経時的変化

後藤 栄、 廣瀬 雅哉、 野田 洋一
近畿産科婦人科学会 平成7年6月

マウス初期胚のミトコンドリア分布の経時的変化

後藤栄、野田洋一

日本産婦人科学会 平成7年4月

血液型（抗 D_{ib}）不適合妊娠に対する新しい母体治療の経験 | □免疫吸着剤
（IM-P350）による血漿浄化法の応用 |

山本嘉昭、稲葉（後藤）栄、山本晶子、高橋良樹、石黒達也、吉田吉信

日本産婦人科学会 平成元年4月